



新潟県佐渡島では、冬のスポーツを地元の
インストラクターに教わって滑る子どもたち
(25日、佐渡市で)

積雪増でにぎわい

国内の離島で唯一リフトがある佐渡市宮平スキー場が、地元の人たちを中心ににぎわっている。先週末の寒波で積雪量が増し、25日には真っ白なゲレンデに家族連れの姿が目立った。

市は同スキー場を冬季の体育施設と位置づけ、スキー学習に活用している。今季は市内の小中学校28校、計約1200人の利用を予定している。

(2026年1月27日 読売新聞新潟版より)

【1】写真にうつった人々は何をしていますか。

※先生やおうちの人と
いっしょに読みましょう。

【発展問題】冬のスポーツには何がありますか。裏に書きましょう。

©The Yomiuri Shimbun

◆AI(人工知能)がセンサーなどで周りの状況を理解し、自分で動く技術を「フィジカルAI」といいます。その最先端をのぞいてみましょう。

(2026年1月16日 読売中高生新聞より)

踊れる つまめる ヒト型AIロボ

A I(人工知能)を搭載したロボットが人と一緒に、工場や医療現場で活躍する——。そんな未来はそう遠くなさそうだ。アメリカのラスベガスで6~9日(現地時間)、世界最大級のテクノロジー展示会「C E S」が開かれ、ヒト型ロボット「ヒューマノイド」が注目を集めた。

ヒューマノイドはカメラなどで現実世界を把握して、人の指示に頼らずに行動する



ドイツの企業などが開発した産業用ロボット



「フィジカルA I」の代表格だ。関節の動きや二足歩行など、複雑な動きを同時にコントロールしなければならず、開発が難しい。

中国の杭州宇樹科技(ユニティー・ロボティクス)はダンスや格闘技のような動きをするロボットを展示。担当者は「危険な工場での作業も代替できるようになる」と話す。

ドイツの自動車部品メーカーなどが開発したロボットは、乱雑に積み上がった部品を2本の指で器用につかみ、隣のスペースへ移動させていた。産業用として使い道はさらに拡大していく見通しだ。

この分野では日本企業の出遅れが目立つ。日本政府は昨年12月、官民を挙げて開発を推進することなどを盛り込んだA I基本計画を決定した。巻き返しを期待したい。



▲
中国企業が披露したヒューマノイドによるダンス

【1】「ヒューマノイド」とはどんなロボットですか。



【2】あなたは、どんな仕事をするロボットが開発されるといいと思いますか。裏に書きましょう。

◆冬季五輪が始まりました。日本のメダル獲得の歴史を振り返りましょう。



北京

ジャンプの小林陵侑、スノーボードの平野歩夢、スピードスケートの高木美帆が栄冠。日本はメダル18個（金3、銀7、銅8）を獲得



高木美「金」



平野歩「金」



来月6日、イタリア北部でミラノ・コルティナ冬季五輪が開幕する。主会場の一つ、コルティナダムペツォは70年前、1956年にも冬季五輪を開催した。そこは冬のオリンピックで初めて日の丸が揚がった地である。アルペンスキーメンズ回転で猪谷千春選手が銀メダルに輝いた。

以来、前回北京大会までに日本が冬季五輪で獲得したメダルは76個（金17、銀29、銅30）。この数を見て、多いと思うか少ないと思うかは、世代によ

り返ってみよう。

そして札幌では、スキージャンプ70歳級で「日の丸飛行隊」が金銀銅を独占した。この時に表彰台の中央に立った笠谷幸生選手が、日本最初の冬季五輪金メダリストである。それ以後、17の金メダルシーンを紙面で振り返ってみよう。

ここに至る道を切り開いた先駆メダリストについても、当時の紙面を再掲して記憶にとどめたい。

札幌に続く自國開催の長野を除けば、日本が冬季五輪で複数の金メダルを取るようになったのは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コルティナ大会では前回の北京を上回るメダルラッシュが期待されている。まさに隔世の感。メダルがすべてではないが、

テイナ大会では前回の北京を上回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

のは、ごく最近のことだ。

そして、今回のミラノ・コル

ティナ大会では前回の北京を上

回るメダルラッシュが期待され

ている。まさに隔世の感。

メダルがすべてではないが、

札幌に続く自國開催の長野を

除けば、日本が冬季五輪で複数

の金メダルを取るようになつた

◆8日に投開票が行われた衆院選。主要政党が公約に掲げた消費税減税について、海外のメディアは批判的に報じました。

消費税減税 海外紙批判

●海外メディアの消費税減税に対する主張

米ブルームバーグ通信

低所得世帯を支援する目的を絞った対策よりも効果が低い

仏レゼコー

(時限的な食料品の減税について)どの政権も復活させる勇気はない

英フィナンシャル・タイムズ
金融市場は公約が国家財政を圧迫する可能性を懸念している

ベルギー スタンダルト

(「トラスショック」を引き合いに)高市氏はトラス氏の瞬間に迎えている

長期金利の上昇を招いている。英紙フィナンシャル・タイムズは「金融市場は

長期金利の上昇を招いていた。財政悪化への懸念から、

実際に戻せるかが危惧されている。レゼコーは「どの政権も食品への消費税を復活させる勇気はないだろう」との観測を伝えた。

「高市首相が食料品の消費税を一時的にゼロにする計画は間違いなく悪い考え方で、露骨に政治的だ」
米ブルームバーグ通信

は、自民党と日本維新の会が2年間限定で食料品を消費税の対象としないことについて検討を加速すると公約したのに對し、率直に非難した。食料品の消費税をゼロにすると、税収は年間約5兆円減るためだ。報道では「選挙対策」の意味合いを示唆した。

「ブルームバーグは、日本が人工知能（AI）や半導体、防衛費に投資する必要性に迫られていると指摘し、「もし日本が5兆円もの余裕資金を持っているなら、一時的な政治的利益よりもはるかに効果的に活用できる」と論じた。

野党では、中道改革連合が「恒久的」に食料品の消費税ゼロを掲げる。国民党も条件付きで一律で10%から5%に引き下げるところを示唆した。

自民と維新は消費税の減税を「2年間限定」とするが、元に戻すときに実質的な増税だとして世論から反発されることが予想され、実際に戻せるかが危惧されている。レゼコーは「どの政権も食品への消費税を復活させる勇気はないだろう」との観測を伝えた。

衆院選公約

英國では2022年、当時のトラス首相が財源の裏付けがない大規模減税を行った。国債・株・通貨のトリプル安「トラスショック」を招いた。ベルギーは『トラス氏の瞬間』を迎えている」との見方を示した。

【1】消費税減税に対して、海外のメディアが問題視しているのはなぜですか。財政面の問題に触れ、理由を書きましょう。

(2026年2月3日 読売新聞朝刊より)

【発展問題】日本の消費税について、あなたは将来的にどうすべきだと考えますか。世界の消費税率の平均や使い道などを調べた上で、意見文を裏に書きましょう。



◆今日はファン感謝デーの一つ「レディースナイト」です。ミー太郎は特注のピンクの首輪を着けてもらって満足そうです。

I'm glad ~
～でよかった。うれしい。
「glad」を「happy」に置き換えると、同じような意味で、「glad」の方が感謝の気持ちが強いです。

★あわせて覚えよう★

- I'm glad to meet you.
お会いできてうれしい。
- I'm happy (glad) to help.
お役に立ててうれしい。どういたしまして(お礼へのあいさつ)。

★なぞってみよう★

I'm glad ~
I'm happy to help.